

1. 令和6年度事業報告、決算関係

I. 定時総会および役員会等

1. 定時総会 R6. 6. 14 ホテルメトロポリタンエドモント（東京都千代田区）

出席者：19,382名（委任状提出者を含む）

会員数：16,875名

定足数：21,992名

(1) 議案：

- | | |
|--------------------|----|
| 1) 令和5年度事業報告の件 | 承認 |
| 2) 令和5年度決算報告の件 | 承認 |
| 3) 令和5年度監査報告の件 | 承認 |
| 4) 理事及び監事選任 | 承認 |
| 5) 令和6年度事業計画（報告事項） | |
| 6) 令和6年度収支予算（報告事項） | |

(2) 表彰：

〔土木学会賞の授与〕

功 績 賞	1. 井合 進	1. 梅原秀哲	1. 粕谷太郎	1. 茅野正恭
	1. 河原能久	1. 楠見晴重	1. 佐藤直良	1. 中島章典
	1. 山縣宣彦	1. 吉田 望		

技 術 賞

1. 大都市地下での国内最大断面矩形推進
（勝どき東地区第一種市街地再開発事業公共施設整備に伴う地下連絡通路工事）
清水建設(株)
1. 東名高速道路焼津インターチェンジ函渠工事
（大断面プレキャストボックスを用いた R&C+ESA 工法による初の函体推進工事）
中日本高速道路(株)東京支社，清水建設(株)
1. 国内最大の原塩ターミナルを急速施工した超大型ブロックによる栈橋構築技術
（～プレキャスト施工の課題を克服した三ツ子島埠頭 第三栈橋新設工事～）
五洋建設(株)，(国研) 海上・港湾・航空技術研究所港湾空港技術研究所，東京工業大学
1. 高層建築直下のシールド掘進と不飽和地盤凍結工法の開発
北大阪急行電鉄(株)，阪急設計コンサルタント(株)，熊谷組・フジタ・森組特定建設工事共同企業体)
1. 環境負荷低減を目的としたアースドリル工法による鋼管矢板建込工法の適用事例
堺市上下水道局，地方共同法人日本下水道事業団，(株)大林組，(株)大本組，
(株)国誉
1. 重交通交差点直上におけるPC箱桁橋撤去技術(阪神高速 14 号松原線喜連瓜破橋
大規模更新工事)
阪神高速道路(株)，大成建設(株)関西支店，(株)富士ピー・エス関西支店

1. φ15m 超の大断面シールドのUターン施工
東日本高速道路(株)関東支社横浜工事事務所, 大成建設(株)
1. 作業制限の多い施工条件に対応した海底シールドトンネルほか放水施設の築造
福島第一原子力発電所 ALPS 処理水希釈放出設備工事, 東京電力ホールディングス(株), 大成建設(株)
1. 崩壊性の高い砂地盤を超短工期で貫くシールドトンネルの築造
東京電力パワーグリッド(株)工務部送変電建設センター, 大成建設・佐藤工業・大豊建設共同企業体
1. 積雪寒冷地における同軸嵩上げによるコンクリートダムの再生技術
— 新桂沢ダム堤体建設工事 —
国土交通省北海道開発局札幌開発建設部幾春別川ダム建設事業所, 鹿島・岩田地崎・伊藤共同企業体新桂沢ダム工事事務所
1. スマートプロジェクトマネジメントを活用した鉄道駅新設ホームの早期供用開始
(武蔵小杉駅横須賀線ホーム2面2線化)
東日本旅客鉄道(株)東京建設プロジェクトマネジメントオフィス, (株)大林組, 横須賀線武蔵小杉駅2面2線化設計共同企業体
1. クロスボーダー道路網整備事業モドゥモティ橋建設工事
(バングラデシュ国における広域輸送網の発展に寄与するインフラ整備事業)
バングラデシュ人民共和国道路交通橋梁省道路・国道部, (株)オリエンタルコンサルタンツグローバル, (株)オリエンタルコンサルタンツ, (株)パデコ, 鉄建建設(株), (株)横河ブリッジ, Abdul Monem Ltd.
1. 中央自動車道中津川IC～園原IC間橋梁リニューアル事業
(多種多様な複数橋梁同時施工の床版取替工事)
中日本高速道路(株)名古屋支社, (株)大林組, (株)大林組・JFEエンジニアリング(株)特定建設工事共同企業体
1. 安威川ダムの建設(人と自然環境に調和した都市近郊型ダム)
大阪府安威川ダム建設事務所, 大林組・前田建設工業・奥村組・日本国土開発特定建設工事共同企業体, (株)ニュージェック
1. ジャボデベック LRT(次世代軽量軌道交通システム)建設工事
運輸省鉄道総局, (株)オリエンタルコンサルタンツグローバル
1. まちづくりと一体となった地下鉄新駅の整備
～日比谷線新駅整備事業と隣接する市街地再開発事業～
東京地下鉄(株), (独)都市再生機構, 森ビル(株)
1. 立野ダム建設事業～日本最大の流水型ダム建設～
国土交通省九州地方整備局立野ダム工事事務所, 西松・安藤ハザマ・青木あすなろJV
1. 被災区域の生活を守る雨水排水施設整備～石巻中央排水ポンプ場～
石巻市, 日本下水道事業団, 清水・大豊・遠藤興業特定建設工事共同企業体
1. 東海道線支線地下化・新駅設置(国際ゲートウェイ・国土軸を繋ぐ)
西日本旅客鉄道(株), 奥村組・鉄建建設特定建設工事共同企業体, 銭高組・西松建設特定建設工事共同企業体, 鴻池組・前田建設工業特定建設工事共同企業体, 大鉄工業・清水建設特定建設工事共同企業体, 大林組・浅沼組特定建設工事共同企

	業体，大成建設・大鉄工業特定建設工事共同企業体， 大鉄工業(株)，ジェイアール西日本コンサルタンツ(株)			
	1. フィリピン鉄道車両基地における建設マネジメントの先駆的な取組 清水建設(株)			
	1. 阪神高速3号神戸線におけるHSPJ床版による床版更新工事 阪神高速道路(株)，清水建設(株)			
	1. 神奈川東部方面線(相鉄・東急直通線)の建設 (既存ストックを活用した総延長約250kmの広域ネットワークの形成) (独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構，相模鉄道(株)，東急電鉄(株)			
	1. 天ヶ瀬ダム再開発事業(最新技術の集結によるダム機能向上への挑戦) 国土交通省近畿地方整備局琵琶湖河川事務所，大成建設(株)，鹿島建設(株)，大林組・飛島建設共同企業体			
	1. 渋谷駅改良(駅機能の抜本的更新と再編による利便性の向上) 東日本旅客鉄道(株)東京建設プロジェクトマネジメントオフィス，鹿島建設・清水建設共同企業体，大成・東急建設共同企業体，鉄建・東急・東鉄建設共同企業体，(株)交通建設東京支店新宿第2工事所，(株)駒井ハルテック，JR東日本コンサルタンツ(株)			
環 境 賞	1. 気候変動緩和策が持続可能な開発に及ぼす影響の評価手法の開発と応用 藤森真一郎(京都大学)，長谷川知子(立命館大学)，高橋潔(国立環境研究所)			
	1. プラスチックボードドレーンを用いた効率的な地盤からの油回収技術 鹿島建設(株)，錦城護謨(株)			
	1. 環境DNAを活用した生物モニタリングに向けた調査手法の構築と建設現場への適用 大成建設(株)，神戸大学			
	1. 国内初の環境管理計画策定とラムサール条約登録湿地の環境保全に向けた取組み ー北陸新幹線、中池見湿地付近深山トンネル等工事ー (独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構			
研究業績賞	1. 先端的情報技術の適用による建設プロセスの高度化と生産性向上に関する研究 矢吹 信喜			
	1. 水道管路システムのアセットマネジメントに資する劣化診断および更新計画に関する研究 小泉 明			
論 文 賞	1. 佐々木 達生	木村 幸治	後川 徳哉	物袋 幸雄
	湯原 誠	豊茂 雅也	筒井 啓太	富田 二郎
	松本 裕介			
	1. 坂田 憲治	中川 康之	岩波 光保	井山 繁
	1. 笠間 清伸	長山 達哉	濱口 信彦	杉村 佳寿

	藤井 照久	金子 智之	善 功企	
1.	山下 三平	阿野 晃秀	丹羽 英之	森本 幸裕
	佐藤 正吾	深町 加津枝		
1.	吉田 英二	大島 義信	北野 勇一	石田 雅博
	山本 貴士	高橋 良和		
1.	岡ノ谷 圭亮	大石 敬司	大塚 努	高橋 正也
	前島 稔	岩橋 正佳	新井 泰	
1.	山村 裕汰	Shih Wei TAN	滝澤 雅子	野村 洋平
	日高 平	大下 和徹	高岡 昌輝	田中 周平
	藤原 拓			

論文奨励賞	1. 横澤 直人	1. 油谷 大樹	1. 牛田 貴士	1. 萩原 啓介
	1. 染谷 望	1. 富山 恵介	1. 田中 皓介	

吉 田 賞

- 1) 研究業績部門
なし

2) 論文部門

1.	竹田 京子	佐藤 靖彦		
1.	綾野 克紀	藤井 隆史	岡崎 佳菜子	
1.	渡辺 健	中村 麻美	石田 哲也	渡邊 忠朋

田 中 賞

1) 業績部門

1. 森 猛
1. 手塚 正道

2) 論文部門

1.	徳永 宗正	池田 学		
1.	鈴木 洋史	山田 順一	市川 智隆	間山 利勝
	浅倉 太一	中田 光洋		

3) 作品部門

1. [最優秀作品賞] 高速大師橋更新事業
1. 九頭竜川橋梁・新九頭竜橋
1. ブライラ橋
1. 東名阪自動車道弥富高架橋(下り線)の大規模更新

技術開発賞	1. 下迫 健一郎	仲保 京一	清宮 理	間瀬 肇
	長野 章			
	1. 松崎 義孝	藤田 勇	齋藤 英治	御手洗 克也
	1. 笠倉 亮太	折田 紘一郎	中山 亘	岸 秀樹

	福田 俊			
	1. 渡辺 健	南 良忠	山内 翔太	藤田 一郎
	出口 恭			
	1. 青山 哲也	増田 湖一	杉山 博一	陳 剣
	高本 尚彦	鎌田 浩基	山本 真哉	新宮 康之
	1. 堀口 賢一	本澤 昌美	野村 伽生	上村 勇太
	1. 細田 暁	河端 昌也	揖斐 剛	桝尾 孝之
	椎名 貴快	八巻 大介		
	1. 御領園 悠司	根本 浩史	幸田 圭司	尾田 健太
	吉田 克弥	矢口 稔		
	1. 木下 勇人	竹中 計行	宮本 真吾	谷 卓也
出版文化賞	1. 福井 恒明	佐々木 葉	丹羽 信弘	星野 裕司
	末 祐介	二井 昭佳	山田 裕貴	福島 秀哉
	1. 星野 裕司			
	1. 吉川 弘道			
国際貢献賞	1. 岡田 光彦	1. 折下 定夫	1. 榮枝 秀樹	1 三宅 且仁
	1. 目黒 公郎	1. Manuel M. Bonoan		
国際活動奨励賞	1. 伊藤 健一	1. 植松 創平	1. 植村 勇仁	1. 太田 洋之
	1. 奥野 健太郎	1. 喜多 伸明	1. 坂部 英孝	1. 坪川 将丈
	1. 中野 涼子	1. 永尾 慎一郎	1. 沼澤 康人	1. 久田 慎
	1. 平野 克	1. 藤田 恭三	1. 三浦 良知	1. 水野 要
	1. 宮野 智希	Heri Mulyana		
技術功労賞	1. 井藤 金満	1. 大久保 和彦	1. 桑原 清	1. 佐藤 一義
	1. 清水 哲成	1. 都合 隆幸	1. 藤本 克郎	1. 望月 修
	1. 森 信幸	1. 渡辺 朗		

〔吉田賞選考委員会の表彰〕

1) 吉田研究奨励賞

1. 高橋 駿人

選奨土木遺産	1. 十勝川統内新水路	1. 茂岩橋
	1. 大倉ダム	1. 只見川ダム施設群
	1. 蔵前橋	1. 阿賀野川満願寺「基準点標石」
	1. 城ヶ島大橋	1. 大井川橋梁（下り線）
	1. 大井ダム・大井発電所	
	1. 深良用水 用水隧道	
	1. 鬼谷川砂防堰堤	1. 東高洲橋
	1. 紀州鉄道及び旧御坊臨港鉄道廃線部分	
	1. 高砂港 向島突堤	1. 琵琶湖大橋（下り線）
	1. 近鉄難波線 大断面シールドトンネル	

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 木津川橋りょう・岩崎運河橋りょう | |
| 1. 内尾大水門 | 1. 佐川橋 |
| 1. 横瀬二連水路橋 | 1. 荒崎新地の石造干拓施設群 |

(3) 名誉会員称号授与

- | | | | |
|----------|----------|-----------|----------|
| 1. 天野 玲子 | 1. 伊藤 義人 | 1. 上田 多門 | 1. 久保田 勝 |
| 1. 熊谷 守晃 | 1. 下保 修 | 1. 田中 慎一郎 | 1. 田中 清剛 |
| 1. 新田 保次 | 1. 林 良嗣 | 1. 藤井 堅 | 1. 前野 詩朗 |
| 1. 松島 学 | 1. 松原 雄平 | 1. 道奥 康治 | 1. 渡邊 清 |

(4) 新任理事および監事の選任および役員変更登記

役 職 名	退 任	留 任	新 任
理事・会 長	田中 茂義		佐々木 葉※
理事・副会長	池田 謙太郎	今村 文彦	大脇 崇※
	岸 利治		小山 宏※
	平井 秀輝		勝見 武
	藤原 章正		塚原 健一
次 期 会 長			池内 幸司
専 務 理 事		三輪 準二	
理 事	池田 豊人	遠藤 達哉	麻生 稔彦
	兼塚 卓也	大内 雅博	岩波 光保
	佐藤 寿延	風間 優	江村 剛
	塩谷 智弘	鎌田 敏郎	金治 英貞
	田中 規夫	小出 英夫	北村 弘和
	寺崎 祐司	津高 守	木村 嘉富
	西村 強	西村 達也	白川 賢志
	濱田 秀則	平林 由希子	杉山 和久
	渡部 要一	八木 知己	林 正道
		吉谷 純一	松野 篤二
		良峰 透	松本 高志
監 事	前 邦彦	永治 泰司	川井田 実

※令和5年度より理事

新任理事および監事の選任 令和6年6月14日

(5) 特別講演

講 演 者： 岸利治（副会長、東京大学・教授）
講演題目：「コンクリートのサイエンス、そして、エンジニアリング」

2. 理 事 会

定 例：令和6年4月から令和7年3月まで

1) 審議事項：71件 (18+10+11+4+13+15)

2023（令和5）年度 第6回理事会 2024（令和6）年5月10日（金）

1. 土木の魅力向上に向けての会長メッセージ
 2. 2023 年度 事業報告
 3. 2023 年度 決算
 4. 監査報告
 5. 2023 年度 土木学会賞
 6. 2024（令和 6）年度会長プロジェクト
 7. インフラ体力診断書第 4 弾レポート
 8. インフラ健康診断書
 9. 会員の入退会
 10. フェロー会員の認定
 11. 公益増進事業への寄附申込
 12. 公益増進事業助成申請
 13. 公益増進事業助成報告
 14. 支部長の承認
 15. 委員長の交代
 16. 規程類の改正
 17. 新規受注研究
 18. 技術評価（更新）受注
- 2024（令和 6）年度 第 1 回理事会 2024（令和 6）年 7 月 12 日（金）
1. 土木学会豪雨災害対策総合検討委員会フォローアップ WG 提言
 2. 会員の入退会
 3. フェロー会員の認定
 4. 公益増進事業助成申請・報告
 5. 地域貢献資金寄附
 6. 支部長の交代
 7. 委員長の交代
 8. 規程類の改正
 9. 新規受託研究
 10. 2023 年度の在庫図書の処分、卸図書の正味変更
- 2024（令和 6）年度 第 2 回理事会 2024（令和 6）年 9 月 20 日（金）
1. 2025（令和 7）年度事業計画及び予算編成の基本方針
 2. 会員の入退会
 3. フェロー会員の認定
 4. 2026（令和 8）年度全国大会実施支部
 5. 学術文化事業助成申請
 6. 土木学会選奨土木遺産の選考
 7. 規程類の改正
 8. 委員長の交代
 9. 2024 年度の出版企画（追加）
 10. 受託研究
 11. 技術評価（新規）受注
- 2024（令和 6）年度 第 3 回理事会 2024（令和 6 年）11 月 15 日（金）
1. 会員の入退会

2. フェロー会員の認定
3. 公益増進資金助成申請
4. 地域貢献資金寄附受入

2024（令和6）年度 第4回理事会 2025（令和7年）1月17日（金）

1. 2025（令和7）年度定時総会の招集
2. 会員の入退会
3. フェロー会員の認定
4. 公益増進事業助成申請・報告
5. 地域貢献資金寄附受入
6. 規程類の改正
7. 日本学士院会員候補者の推薦
8. 専門委員候補者の推薦
9. 2025（令和7）年度土木学会出版計画
10. 書籍の廃棄処分
11. 委員長交代
12. 土木学会認定土木技術者資格審査
13. 技術評価受注（新規・更新）

2024（令和6）年度 第5回理事会 2025（令和7年）3月14日（金）

1. 道路陥没事故を受けた会議体の設置
2. 2025年度会長特別プロジェクト特別委員会の設置
3. 2025年度役員候補者選考
4. 2024年度名誉会員
5. 2025年度事業計画
6. 2025年度予算および資金調達及び設備投資の見込み
7. JSCE2025
8. 会員の入退会
9. フェロー会員の認定
10. 公益増進事業寄附
11. 公益増進事業助成報告
12. 支部長の推薦
13. 規則等の変更
14. 委員長の交代
15. 技術評価受注（更新）

2) 報告事項：51件 $(8+10+10+6+8+9)$

臨時 時：令和6年4月から令和7年3月まで

1) 審議事項：7件

2024（令和6）年度 臨時理事会 2024（令和6）年6月14日（金）

1. 会長の選定
2. 副会長、専務理事の選定
3. 次期会長の選定
4. 顧問の承認
5. 支部長の承認
6. 担当会務の決定

7. その他、今後の予定

3. 正副会長会議

(令和5年度第7回：令和6年5月10日、令和6年度第1回：令和6年7月12日、
第2回：令和6年9月20日、第3回：令和6年11月15日、第4回：令和6年12月6日、
第5回：令和7年1月17日、第6回：令和7年3月14日)

- 1) 懸案事項の事前協議
- 2) 令和6年度表彰関係委員会、名誉会員候補者選考委員会の理事委員の委嘱
- 3) 2025年度役員選出について
- 4) その他

4. 次期会長候補者選考会議（令和6年12月6日）

- 1) 次期会長候補者推薦手続き、選考会議運営ルールの確認
- 2) 2025年度次期会長候補者の選考
- 3) その他

5. 運営会議・予算会議・部門会議

・運営会議

第1回（令和7年1月10日）

- 1) 2025年度予算原案の審議
- 2) その他

・予算会議

第1回（令和6年8月23日）

- 1) 2025(令和7)年度事業計画・予算の編成手順について
- 2) 2025(令和7)年度事業計画・予算編成の基本方針について
- 3) その他

第2回（令和6年12月19日）

- 1) 2025(令和7)年度事業計画および予算編成の基本方針に対する予算への反映ポイント
- 2) 2024(令和6)年度事業計画・予算要求集計の確認について

予算ヒアリング（令和6年11月21日）

- 1) 2025(令和7)年度事業計画・予算要求についての部門ヒアリング

・部門会議

(1) 企画部門	部門会議	4回	(企画委員会と共催)
(2) コミュニケーション部門	部門会議	1回	(土木広報戦略会議と共催)
(3) 国際部門	部門会議	1回	(国際戦略委員会と共催)
(4) 教育企画部門	部門会議	2回	(教育企画・人材育成委員会と共催)
(5) 社会支援部門	部門会議	13回	(メール審議)
(6) 調査研究部門	部門会議	6回	(研究企画委員会と共催)
(7) 出版部門	部門会議	6回	(出版委員会と共催)
(8) 情報資料部門	部門会議	0回	(メール審議1回)
(9) 総務部門	部門会議	2回	(メール審議6回)

- (10) 財務・経理部門 部門会議 2 回
- (11) 会員・支部部門 部門会議 6 回
- (12) 技術推進機構 運営会議 5 回

6. 支部長会議（令和 7 年 1 月 10 日）

- 1) 全国大会関係
- 2) 支部からの報告
- 3) 本部からの報告
- 4) その他

7. 関係学協会会長懇談会

1) 日本建築学会・土木学会 正副会長懇談会（令和 6 年 12 月 9 日）

- 1) 日本建築学会・竹内会長挨拶
- 2) 土木学会・佐々木会長挨拶
- 3) 出席者自己紹介
- 4) 土木学会・建築学会の活動紹介
- 5) 意見交換

2) 建設系 7 学協会会長懇談会（令和 6 年 12 月 16 日）

- 1) 開会挨拶
- 2) 出席者自己紹介
- 3) 各学会の紹介（各学会 5 分相当）
- 4) 検討テーマ事例報告（各学会 10 分相当）
- 5) 意見交換・ディスカッション
- 6) 次年度幹事学会紹介